

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	中咽頭扁平上皮癌の治療成績についての後ろ向き研究：HPV 感染有無別の比較解析
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2015年から2022年までに当院で中咽頭扁平上皮癌と診断され、治療を受けた方。
③ 概要	中咽頭癌では飲酒・喫煙とは別に HPV（ヒトパピローマウイルス）感染が発症のリスク因子となることが知られています。一方、HPV 陽性中咽頭癌は陰性例に比べて治療成績が良好であることが知られており、HPV 陽性中咽頭癌に対する治療の低侵襲化の可能性が考えられています。HPV 陽性中咽頭癌は国内外を問わず増加傾向にあり、陰性例との比較を行ってその特徴や治療成績を検討することで、より適切な治療選択につながることを期待されます。本研究では中咽頭扁平上皮癌と診断され、治療を行った患者さんを対象に、HPV 感染有無別に治療効果を検討するため、過去のカルテを閲覧し調査します。なお、この研究への参加をお断りになることも可能です。たとえば参加に同意されない場合でも一切の不利益はありません。
④ 申請番号	2024-0221
⑤ 研究の目的・意義	自施設における中咽頭扁平上皮癌において HPV 感染の有無別の治療成績を解析し、国内外の報告と比較検討を行います。
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から 2025年 12月 31日 まで
⑦情報の利用目的及び 利用方法（他の機関へ 提供される場合はその 方法を含む。）	電子カルテに保存されている診療情報を使用します。使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。他の機関へ情報を提供することはありません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する 情報の項目	患者さんのカルテの診療情報から以下のようなものを利用させていただきます。識別情報（生年月日、性別、初診年月日）、既往歴、原発部位、病理診断、治療前診断情報、治療効果、有害事象、予後情報など。
⑨利用する者の範囲	新潟大学および以下の共同研究機関等で利用いたします。 新潟大学医歯学総合病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
⑩試料・情報の管理に ついて責任を有する者	新潟大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授 堀井 新
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学医歯学総合病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 氏名：植木 雄志

	Tel : 025-227-2306 E-mail : uc-uekin@med.niigata-u.ac.jp
--	---